



マンダリン航空 関西＝台中線就航

マンダリン航空(AE)は、2013 年 11 月 27 日(水)より、関西＝台中線定期チャーターを週 5 便で新規就航することとなりましたので、お知らせします。

台湾第 3 の都市・台中は、商工業によって発展を遂げており、日月潭や埔里、東西横貫公路への観光名所への起点にもなっています。関西空港から台湾へは、既存の台北高雄線に加え 3 都市目の就航となり、関西空港で初めて台中への定期路線が実現することとなります。

台湾への観光およびビジネスの旅程がますます便利になりますと同時に、台湾からより多くの訪日旅客が期待できます。

○ 就航開始日

2013 年 11 月 27 日(水)より

○ 運航スケジュール

AE287 便	関西	17:30 発	→	台中 19:50 着	(火・水・金・土・日運航)
AE286 便	台中	12:40 発	→	関西 16:10 着	(火・水・金・土・日運航)

○ 機材仕様

エンブラエル 190 型機
エコノミークラス 104 席

※政府認可申請中。また、スケジュール等は変更となる場合があります。

○ マンダリン航空の紹介

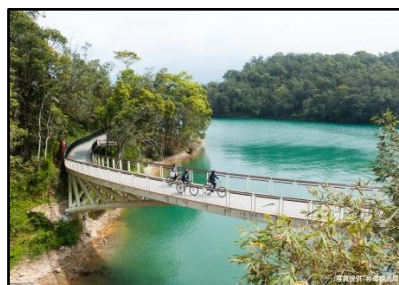
(中国語名：華信航空 / 英語名：MANDARIN AIRLINES)

台湾を拠点に 1991 年 6 月に設立した、チャイナエアラインの子会社です。

日本各地にもチャーター便が就航しており、関西空港にも 2010 年 11 月～2012 年 3 月の間、高雄線・定期チャーター便を運航。(現在は、チャイナエアラインにて引継運航中)



マンダリン航空 E190 型機 (画像提供：マンダリン航空)



日月潭 (画像提供：台湾観光局)



KIX20th ITM75th